

2022 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	国立大学法人大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター子どもの安全ラボ
活動テーマ	子どもの事故予防に関する安全教育教材制作



子どもの事故は「気の毒な事故だった」で済まされることも多く、報道でも予防策が示されないため、長年同じパターンの事故が後を絶たない。しかし、子ども自身や大人の注意や声掛けにより、交通事故をはじめとする日常の「不慮の事故」とされる事故は必ず減らすことができる。

事故を防ぐためには、「想定外」を減らし、事故事例を知った上で再発防止の対策を講じることが重要であることから、事故事例を学び、また今後発生しうる事故を予測するトレーニングができる安全教育カードゲーム「デンジャラ ZOO」の開発と、子どもの視野が体験できるペーパークラフト「チャイルドビジョン」の作成を行った。

「デンジャラ ZOO」は、6セット作成し、貸し出し希望者を募り、先着順で無料で貸し出しを行っている。これまで、大阪府下学童保育室や子育て支援の NPO 団体等 10 カ所以上で使用いただき、現在順番待ちとなっている。貸し出し先からは、「落雷や窒息の危険を伝えるイラストが効果的」「イラストのみのカードのため、言葉が伝わりにくい未就学児や発達障害がある子ども、外国ルーツの子どもにも遊んでもらえそう」「イラストを利用してオリジナルのルールを作って遊び始めた」「学校の危険を理解していると感じた」といった感想をいただいている。

「チャイルドビジョン」は、私どもに講演依頼があった高知県教育委員会総会、大阪市ファミリーサポートセンター会員養成講座、関西の大学の講義等で配布し、参加者全員に使用していただくことができた。

今後も、子どもの事故予防の方法を伝え、家庭や地域の子育てに生かしてもらおうべく、講演や勉強会等の参加者に配布して体験していただく。「子どもの視野がこれほど狭いことを初めて知った」「貴重な体験ができた」「周囲の者にも使ってもらって、危険を知ってもらいたい」「家族にも体験してもらおう」などの感想をいただいている。